② 交付方法　入札情報公開システムより、提供する。
https://www.epi-asp.fwd.ne.jp/koukai/do/logon?name1=06E0060006400600
当案件のダウンロードに必要なパスワードは、「194000064」である。
なお、通信環境の不具合等やむを得ない事由により、上記交付方法による入手ができない者は、上記交付期間の毎日午前10時から午後４時まで、上記４(1)の場所において入手することができる。
(3) 申請書等の提出期間、場所及び方法
① 提出期間　令和２年３月31日（火）から令和２年４月30日（木）までの休日を除く毎日午前10時から午後４時まで。
② 提出場所　上記４(1)に同じ。
③ 提出方法　電子入札システムにより提出すること。ただし、契約責任者に紙入札の届出を行った場合は、紙により持参又は郵送（書留郵便若しくは信書便に限る。以下同じ。）すること。
④ その他
・申請書等と併せて、入札前価格見積方式に関する見積書を提出すること。
・入札前価格見積方式に関する技術確認を行う場合は、申請書等の提出期限以後令和２年６月８日（月）までの間を予定している。技術確認は書面、対面又は電話により実施する。
・技術確認の結果、再度、入札前価格見積方式に関する見積書の提出を求める場合がある。
・入札者は会社からの技術確認の有無にかかわらず、入札前価格見積方式に関する見積書の金額に変更が発生した場合、令和２年６月15日（月）午後４時00分までに持参又は郵送により、上記４(1)の場所に金額を変更した入札前価格見積方式に関する見積書を提出すること。なお、提出が無い場合は、入札前価格見積方式に関する見積書の金額に変更がないものとみなす。
(4) 入札書の提出期限、場所及び提出方法
① 提出期限　令和２年６月29日（月）午前11時00分まで。（ただし、郵送による入札については、期限までに上記４(1)へ必着させること。）
② 提出場所　上記４(1)に同じ。
③ 提出方法　電子入札システムにより提出すること。ただし、契約責任者に紙入札の届出を行った場合は、紙により持参又は郵送すること。
(5) 開札の日時及び場所
① 開札日時　令和２年６月30日（火）午前11時00分
② 開札場所　上記４(1)の会議室
5 その他
(1) 契約の手続において使用する言語及び通貨
日本語及び日本国通貨に限る。
(2) 入札保証金及び契約保証金
イ）入札保証金　免除
ロ）契約保証金　納付
ただし、金融機関等の保証をもって契約保証金の納付に代えることができる。また、公共工事履行保証証券による保証を付し又は履行保証保険契約の締結を行った場合は、契約保証金の納付を免除する。
(3) 入札の無効　本公告に示した競争参加資格のない者のした入札、申請書等に虚偽の記載をした者のした入札及び入札に関する条件に違反した入札は無効とする。
(4) 低入札価格調査　上記３(1)ただし書きの目的を達するため、本工事においては審査対象基準価格を設定し、評価値が最高である者の入札価格がこれを下回る場合は、入札手続を保留し、当該入札者を対象として低入札価格調査を行う。
(5) 契約締結後の技術提案　契約締結後、請負人は、設計図書に定める工事目的物の機能、性能等を低下させることなく請負代金額の低減を可能とする施工方法等に係る設計図書の変更について、発注者に提案することができる。提案が適正であると認められた場合には、設計図書を変更し、必要があると認められる場合には請負代金額の変更を行うものとする。詳細は特記仕様書等による。
(6) 入札時に単価表の提出のない者の行った入札は無効とする。提出された単価表を審査した結果、真摯な見積りを行っていないと認められたときは、その者の行った入札を無効とする場合がある。
(7) 入札者の故意又は重大な過失により入札書が無効となった場合は、当該入札者に対し、入札参加資格停止の措置を講じることがある。
(8) 配置予定技術者の確認　落札者決定後、コリンズ等により配置予定の主任技術者又は監理技術者の専任制違反の事実が確認された場合は、契約を結ばないことがある。なお、病気、死亡、退職等の極めて特別な場合でやむを得ないものとして承認された場合の外は、確認資料の記載内容の変更は認められない。
(9) 手続における交渉の有無　無
(10) 契約書作成の要否　要
(11) 当該工事に直接関連する他の工事の請負契約を、当該工事の請負契約の相手方と随意契約により締結する予定の有無　無
(12) 関連情報を入手するための照会窓口は、上記４(1)に同じ。
(13) 一般競争参加資格の認定を受けていない者の参加　上記２(2)に掲げる一般競争参加資格の認定を受けていない者も上記４(3)により申請書等を提出することができるが、競争に参加するためには、開札時において当該資格の認定を受け、かつ、競争参加資格の確認を受けていなければならない。
(14) 紙入札方式による参加を希望する場合の手続　紙入札方式による参加を希望する者は、上記４(3)①の期限までに、申請書等とともに紙入札方式参加（変更）届出書（電子入札留意事項様式１）を、上記４(1)に示す場所に持参又は郵送により提出しなければならない。
(15) 本件は、電子契約の対象とする。（詳細は入札説明書を参照。）
(16) 詳細は入札説明書による。
6 Summary
(1) Official in charge of the contract of the procuring entity : Hitoshi Matsuda Director General of Kyushu Branch, West Nippon Expressway Company Limited
(2) Classification of the services to be procured : 41
(3) Subject matter of the contract : Construction work of Okishin Viaduct and another bridge (steel superstructure) of the Nishi Kyushu Expressway
(4) Time-limit for the submission of application forms and relevant documents for the qualification by electronic bidding system : 4 : 00 P.M. 30 April 2020 (if brought with you, 4 : 00 P.M. 30 April 2020. if by mail, 4 : 00 P.M. 30 April 2020)
(5) Time-limit for the submission of tenders by electronic bidding system : 11 : 00 A.M. 29 June 2020 (if brought with you, 11 : 00 A.M. 29 June 2020. If by mail 11 : 00 A.M. 29 June 2020)
(6) The language used for application and inquiry shall be Japanese.
(7) Contact point for tender documentation : Yuichi Kusahara Assistant Manager, Accounting Division, General Affairs and Planning Department, Kyushu Branch, West Nippon Expressway Company Limited 3―13―15 Hakataekihigashi, Hakataku, Fukuoka City, Fukuoka Prefecture 812―0013 Japan Tel. 092―260―6115 Fax. 092―260―6118

入札公告（建設工事）の訂正

次のとおり訂正します。
令和２年３月30日
支出負担行為担当官
関東地方整備局長　石原　康弘
◎調達機関番号　020　◎所在地番号　11
1　掲載日
令和２年３月18日（号外政府調達第50号）
2　訂正内容
16頁２段目　1　工事概要⑷①工事の「（φ900・最大Ｌ＝26.0m）」を「（φ900・最大Ｌ＝26.5m）」に、②工事の「（φ1200・最大Ｌ＝32.0m）」を「（φ1200・最大Ｌ＝31.0m）」に、「96本」を「104本」に、⑹②工事の「約300ｔ」を「約400ｔ」に、訂正します。

入札公告（建設工事）の取消

令和２年３月30日
独立行政法人
鉄道建設・運輸施設整備支援機構
契約担当役
北海道新幹線建設局長　依田　淳一
◎調達機関番号　565　◎所在地番号　01
令和元年12月９日付（号外政府調達第148号、24ページ）掲載の入札公告（建設工事）「北海道新幹線、札樽トンネル（銭函）（電子入札対象案件）」を取消します。